

Basic information

法人設立年月日	2015年4月1日
指定年月日	2022年7月26日
資本金等	基金 2,380千円
株主・構成団体等 (出資割合)	越前市 (43%) 武生商工会議所 (4.2%)
職員数	10名 (うち正社員4名)

■ 法人の紹介

市や商工会議所のほか、市内金融機関、企業・団体・商店に加え35名の個人も出資する官民連携の会社。まちなかの日常的な賑わいづくりや定住を主なテーマとしつつ、北陸新幹線開業に向け、市全体の活性化につなげたいと考えています。

■ 官民連携による事業推進体制

市や商工会議所のほか観光協会や大学、高校など各種団体との協働による事業実施。市からは活性化業務委託料やまちなか施設の清掃・管理委託料等により直接又は後方支援を受けています。



■ 活動エリア（約140.8ha）

東はJR武生駅から西の武生中央公園までの約140.8haを対象地域としています。



Project

1 まちなか駐車場事業

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 月極駐車場の空き時間活用

民有地の月極駐車場を借上げ、昼は通勤車で埋まるが夜間は周辺店舗利用者に時間貸し。反対に夜間車庫代わりに埋まる所は日中の買い物やまちなか観光、社参拝用に時間貸しし、まちなか駐車場を提供する。



2 臨時まちなか駐車場事業

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 交番跡地の市の普通財産活用

まちなかの交番が郊外に移転し、市の普通財産として空き地であった場所を一定の期間無償で借上げ、1のまちなか駐車場を補完する。3台分のため、料金徴収の設備投資ができず、ペイペイ決済のみの運用。



Hot topic

■ ウォーカブルなまちづくりを目指しています！

JR武生駅から武生中央公園に至る経路はスーパーやバスターミナル、市役所や銀行、商店街・飲食店のほか歴史ある社寺が残り新旧楽しめるコンパクトな一帯。電車・バスを降り、車をまちなか駐車場に置き、ウォーカブルなまちなかを目指します。



Tool

活用している各種まちづくり制度

3 まちなかりノベーション事業

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 「たけふ寺らプロジェクト」の推進

中心市街地には多くの神社仏閣があり、周辺の町屋とともに風情あるまち並みが現在に残っている。この区域の空家、空き店舗を新たな用途に再生して、商業や観光の振興につなげるプロジェクトを推進している。



4 公共空間の利活用

(収益事業)・非収益事業 / 公有地・民有地

■ 市庁舎前広場・舗道・公園の空間活用

越前市役所前広場やそこに面する県道12号線の歩道、まちなかの公園「蔵の辻」や武生中央公園で、キッチンカーによるランチ・ディナーのほか野外の生演奏の場を提供している。



制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用	✓	2021年8月20日
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生(整備)歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		



まちづくり武生株式会社
https://machi-take.com